

## 熊本大学情報融合学環・データスタジアム株式会社 スポーツデータ活用と人材育成・社会実装に関する 協定締結式の開催について

下記のとおり、熊本大学情報融合学環は、データスタジアム株式会社と「スポーツデータ活用と人材育成・社会実装に関する協定」を締結し、令和8年1月27日(火)に協定締結式を開催します。本協定は、スポーツデータを活用した教育プログラムの設計、データアナリスト／データサイエンティストの育成、教育・研究成果の社会実装を、両機関が包括的に連携して推進することを目的とします。スポーツデータは学生の興味・関心が高く、競技の背景知識が十分でなくても分析結果の良否を直感的に確認できる教材であることから、学部1、2年次の早期段階から、データサイエンスの基礎理解に加え、データ収集・可視化・検証・改善といった活用方法を深く、意欲的に学ぶことが可能です。さらに、同社役員・社員や関連分野専門家の参画、本学教職員・学生の同社事業への参画を通じ、実践的な学びと産学連携を強化します。得られた知見は、スポーツ界の発展に寄与するとともに、将来は半導体製造現場を含む多様な産業分野での課題解決・価値創造へ応用展開することを目指します。

### 記

- 1 日 時： 令和8年1月27日(火)  
14時00分～14時50分 協定締結式  
※当日午前中は、データスタジアム株式会社と連携した講義(当日は情報融合学環学生が制作したアプリなどについてプレゼンテーションを実施)を開講します。  
10時25分から12時55分まで、講義をみなさまに開放いたしますので、ぜひ、講義についても取材ください。
- 2 場 所： 熊本大学黒髪南キャンパス D-Square2階 講義室2-1  
(10時25分から12時55分まで講義:D-Square3階 演習室)  
※詳細な場所については、別添資料参照
- 3 主な取材対象： ・協定締結式:情報融合学環長 城本 啓介、データスタジアム株式会社  
代表取締役 社長 石澤 健史 様 説明  
・スポーツデータを活用した連携講義、情報融合学環学生のプレゼンテーション

#### 【お問い合わせ先】

熊本大学自然科学系事務課  
情報融合学環教務担当  
担当:端羽(はしば)  
ダイヤルイン:096-342-2257

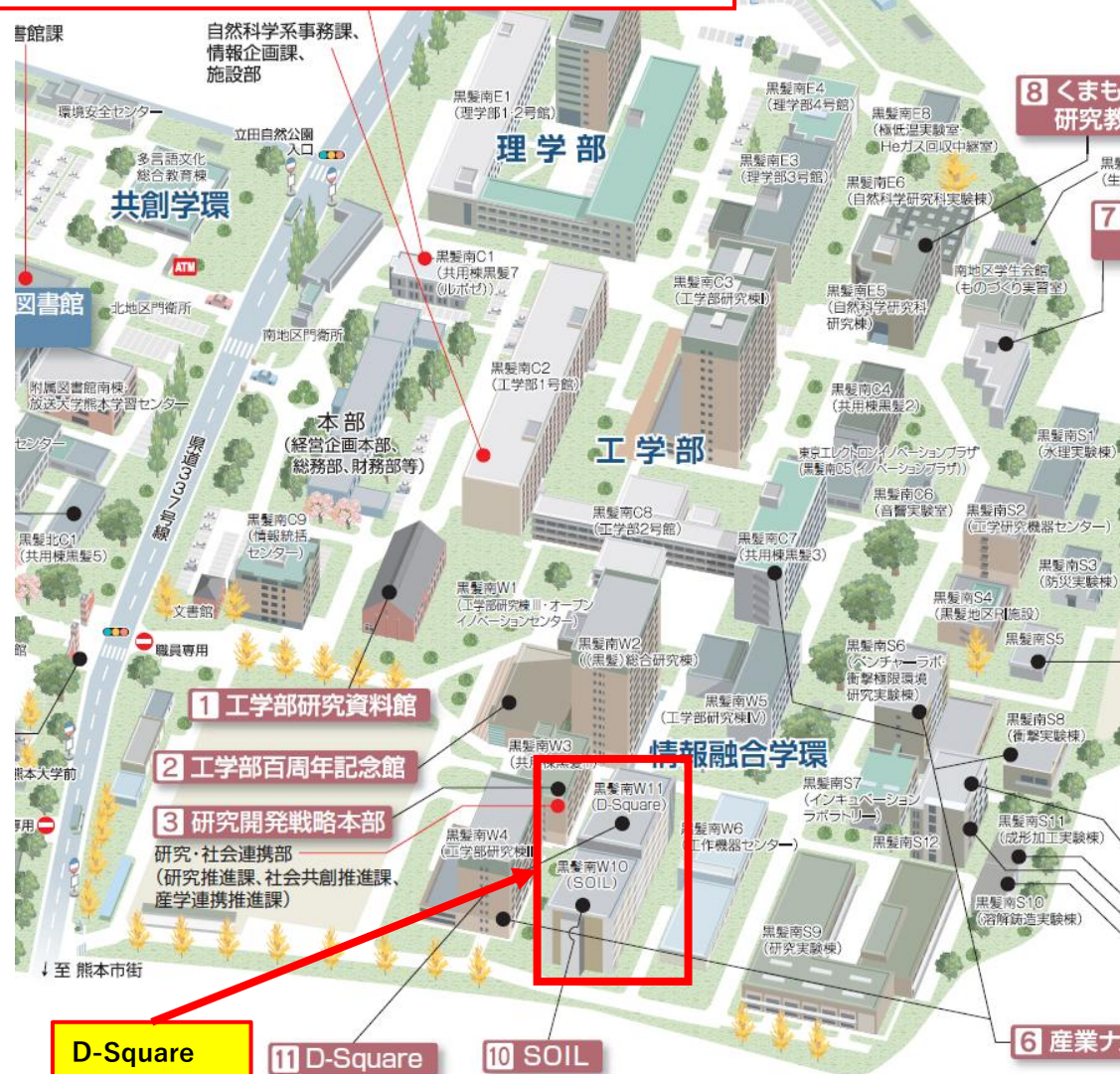
熊本大学情報融合学環・データスタジアム株式会社  
スポーツデータ活用と人材育成・社会実装に関する  
協定締結式の開催について

日付：1月27日(火)

時間：14:00～14:50(講義：10:25～12:55)

場所：D-Square 2階 講義室2-1(講義：3階 演習室)

# CAMPUS MAP



## 1 工学部研究資料館



旧制熊本高等工業学校の機械実験工場として、1908(明治41)年に完成。1970(昭和45)年に新工場ができるまで実験工場として使用された。赤煉瓦の工場及び機械群は重文。また、日本機械学会の機械遺産の認定も受けている。

重要文化財

## 2 工学部百周年記念館



工学部創立100周年を記念して、工学部同窓生、工学部関係者、企業からの寄附により2004(平成16)年に完成。学内外の講演会や演奏会などに活用されている。

## 7 TKU×マイステア カフェテリア(FORICO)

「理学部工学部のため」という愛称は学生公募。カフェ&レストランは平日11:00～19:00。ショップ&ベーカリーは平日10:00～19:00。

## 8 くまもと水循環・減災研究教育センター

複合学問領域からなる研究・教育機能を備え、分野横断型研究の拡充と深化、社会貢献、社会実装を見据えた研究・教育の展開を目指している。

## 9 埋蔵文化財調査センター

遺跡内にある各キャンパスの建物・設備更新に伴い発掘調査を実施している。縄文時代～近代までの調査成果・出土品を展示、授業にも活用されている。

## 11 D-Square



DXや半導体に関する教育拠点。学部生及び大学院生がデータサイエンスやAI、半導体関連の研究者とともに様々な共同研究に参画することで、高度な人材を育成することを目的としている。

## 4 先進マグネシウム国際研究センター

世界トップクラスのマグネシウム合金専用の最新鋭製造・加工設備や分析機器が整備されており、KUMADA/マグネシウム合金をはじめとする先進マグネシウム合金について基礎と応用の両面から研究している。

## 6 産業ナノマテリアル研究所

国内で初めての二次元ナノマテリアルに特化した研究所として2020(令和2)年4月1日に発足。基礎研究だけでなく産業イノベーションを起こす成果の創出に取り組んでいる。

## 10 SOIL



オープンラボとして主に企業等との半導体に関連する共同研究を推進するための施設として、次世代の最先端研究から実装研究までの様々な共同研究を展開し、半導体実装研究拠点として充実させ研究力の向上を図ることを目的としている。

## 8 くまもと水循環・減災研究教育センター

## 7 TKU×マイステア カフェテリア(FORICO)

## 3 研究開発戦略本部

全学の研究サポート・マネジメント体制の一元化を目的として設置。本学の研究力を高めるとともに、地域の課題解決に貢献することを目指し活動している。

## 5 国際先端科学技術研究拠点施設

本施設において、KUMADA/マグネシウム合金に代表される新構造部材開発や新機能性材料創製など、先進マグネシウム国際研究センターを中心とする世界最先端の材料開発に向けて、海外の大学・研究機関の研究者を交えた国際共同研究がその実働に入り、本学を核とした国際共同研究ネットワーク形成に大きく資することになる。2014(平成26)年11月竣工。

## 9 埋蔵文化財調査センター

## 5 国際先端科学技術研究拠点施設

## 4 先進マグネシウム国際研究センター

## 6 産業ナノマテリアル研究所

取材ご希望の方は、本紙(連絡票)をFAXいただくか、又は同内容をeメールで担当までご送信ください。短時間で恐縮ですが、1月26日(月)15時までにご連絡ください。

## 【連絡票】

熊本大学情報融合学環・データスタジアム株式会社  
スポーツデータ活用と人材育成・社会実装に関する  
協定締結式の開催について

日 時：令和8年1月27日(火) 14時00分～14時55分

(講義：10時25分～12時55分)

会 場：熊本大学黒髪南キャンパス D-Square2階 講義室2-1

(講義：3階 演習室)

貴社名	
ご回答者	TEL E-mail FAX
1/27(火)	協定締結式( 人)
当日のご来学	講義( 人)
予定人数	

※会場へのご来場時にお名刺をご提出ください。

※会場へのご来場時はマスク着用へのご協力をお願いします。

熊本大学自然科学系事務課情報融合学環教務担当宛

FAX 送付先：096-342-3509

Eメール送信先：szj-kyomu@jimu.kumamoto-u.ac.jp